



## 【Press Release】

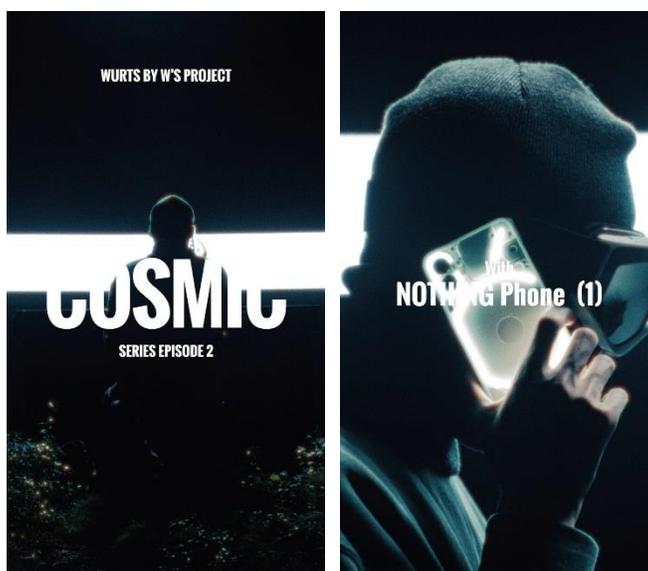
報道関係者各位

2022年8月17日  
Nothing Technology

# Nothing Phone (1)×WurtS とのコラボレーションが実現！ “Regain excitement for the future (ワクワクした未来を取り戻せ)”がテーマの 新曲「コズミック」のMVを公開

“研究者×音楽家”として活動する注目のソロアーティスト WurtS による書き下ろし

URL : <https://youtu.be/nCtd4B8ypXY>



英国のコンシューマー・テクノロジー・ブランド [Nothing](#) は、ブランド初のスマートフォン Nothing Phone (1) を日本国内で8月19日（金）より発売します。発売を記念し、新進気鋭のソロアーティスト WurtS の新曲「コズミック」にてコラボレーションを実現。本日8月17日（水）21時より WurtS オフィシャル YouTube チャンネルにて公開になりました。

「コズミック」は“Regain excitement for the future (ワクワクした未来を取り戻せ)”をテーマに機械や未来、未知に対して熱狂していたレトロフューチャーな SF 映画の世界観と、現代の縦型でスピーディーな展開を掛け合わせることで、新しい興奮を生み出す、Nothing と WurtS のコラボレーションならではのエンターテインメントとして表現しました。MV では、2052 年の未来で目を覚ました WurtS が繰り広げる物語のなかで、Nothing Phone (1) は過去と繋がる鍵として登場するほか、Nothing Phone (1) のデザインを連想させる要素が各所に散りばめられています。

今回のコラボレーションは、日本のカルチャーに根付きたいと考えていた Nothing と、Nothing に注目していた WurtS が結びついたことから実現しました。Nothing の目標は、技術を再び楽しくし、創造性を刺激し、コミュニティと一緒に未来を作ることであり、象徴的なハイテク製品のエコシステムを構築することで、業界に芸術

# NOTHING

性と情熱を取り戻すことを目指しています。一方、WurtS は 2021 年に本格始動し、“研究者×音楽家”の肩書で作詞・作曲・アレンジ、アートワークや映像に至るまで全てをセルフプロデュース。楽曲も様々なジャンルの垣根を超え、日々変貌を遂げています。両者ともワクワクした未来のために挑戦する存在であったことから、今回、“Regain excitement for the future (ワクワクした未来を取り戻せ)”をテーマにした楽曲が誕生しました。

## ■ MV のストーリー

映し出されるオープニングロール。WurtS が目を覚ますと鳴り出す Nothing Phone (1)。WurtS は聞こえる声に耳を澄ます。すると、起動する天井の LED。目の前の R.T.T.M というロゴが表示されたコントロールパネルに触れるとたくさんのアンドロイド達の情報が出現。さらに潰れかけたタイムリバイバーと首元に R.T.T.M のロゴが入った 1 体のアンドロイドを発見。側に落ちていた Nothing Phone (1) を拾い、パネルに映し出された少女の指示でセットすると、タイムリバイバーやアンドロイドの説明が現れる。アンドロイドから抜き出したメモリーカードをコントロールパネルに挿入すると、そこに月面移住計画の情報が映し出される。さらに情報にアクセスしようとした途端、拒否され、アンドロイドが突然 WurtS に襲い掛かる。すると、パネルに映し出されていた少女が現れ、アンドロイドと戦闘を繰り広げ出す。WurtS はパネルを操作し、アンドロイドをシャットダウン。最後に Nothing Phone (1) が再び鳴り出し応答すると、眩いばかりの光とともにゲートが開く。



## ■ WurtS コメント

「ゴズミック」はポストモダンの讚美歌として作りました。

機械が蔓延る社会で人間のありのままは変化しているのではないか。

そんな“今”をもう一度見つめ直すような楽曲です。

また、人間的で有機的なテックを目指す Nothing とのコラボということで、WurtS が進めているシリーズ企画の第二弾の位置付けで MV を制作しました。

生命と機械を相反するものとして描くのではなく、共存しながら「光差す方に」すゝんでいく作品です。

# NOTHING

## Nothing Phone (1)について

900 個の LED で構成されたユニークな光のパターンで着信先やアプリの通知、充電状況などを知らせる Glyph Interface や透明な背面が象徴的なエレガントで軽快なデザインと耐久性を備えた設計、業界先端の技術を駆使した環境に配慮したデザインを特徴としたスマートフォンです。さらに、スピーディーでスムーズなユーザーエクスペリエンスを提供する Nothing OS、先進のデュアルカメラ、美しいディスプレイ、パワフルなパフォーマンスといった機能を備えています。



仕様や機能の一覧は、[nothing.tech](https://nothing.tech) でご覧いただけます。

## Nothing について

Nothing は、技術を再び楽しくするためにあります。創造性を刺激し、コミュニティと一緒に未来を作る。象徴的なハイテク製品のエコシステムを構築することで、Nothing は、業界に芸術性と情熱を取り戻すことを目指しています。これまでに 53 万台以上を販売した ear (1)の成功に続き、待望のスマートフォン製品 Nothing Phone (1)を 7 月 13 日（日本時間）に発表しました。Nothing Phone (1)は、発売前に、全世界で 20 万台以上の先行予約待ちとなり、米国 StockX にて 100 台限定でオークションを行った際に最高額は 3000 ドルで落札されるなど、ここ数年で最も期待されたハイテク製品の 1 つとなっています。日本では 8 月 19 日（金）より発売します。

ロンドンに本社を置く Nothing は、GV（旧 Google Ventures）、EQT Ventures、C Ventures のほか、Tony Fadell（Future Shape 代表、iPod の発明者）、Casey Neistat（YouTube タレント、Beme の共同創設者）、Kevin Lin（Twitch の共同創設者）など個人投資家から支援を得て、非公開会社として活動しています。